

市が魅力を、価値を、エネルギーを「私に」伝える情報紙

広報とめ  
トゥー・ミー

# To Me

9

Sep 2017  
Vol.268



ときめき人

沼倉由美さん

【特集】

あした

## 農で起こす未来

【今月の表紙】

大嶽山興福寺秘仏ご開帳  
(関連記事 10 頁)

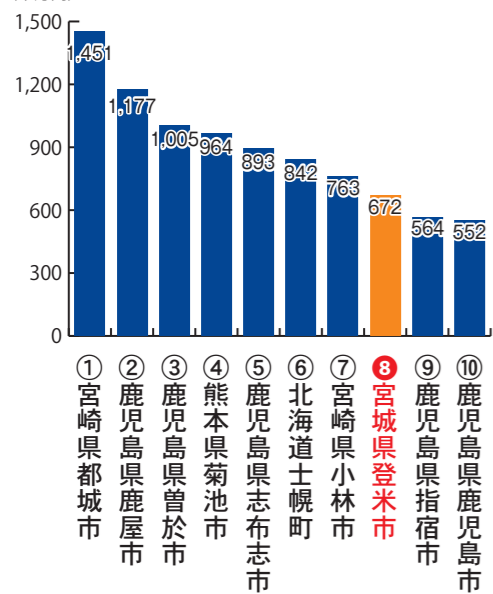


# 農で起こす未来 あした

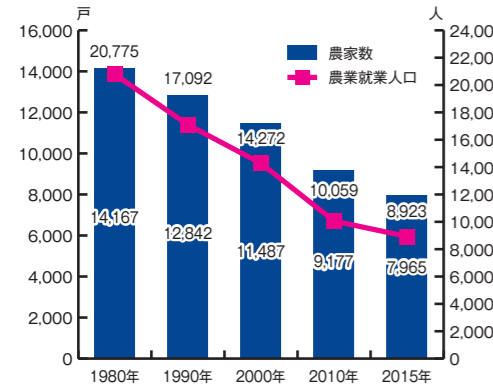
農業産出額344億円、農家数約9千を誇る本県トップの「農業のまち登米市」  
しかし、コメなど農産物の価格低迷、農業経営者の高齢化や担い手確保などの問題がある  
農業はまちを支える基幹産業。農業の発展が、本市の持続的発展につながっていく  
本市では、ビジネスチャンス支援事業など、1次産業を機軸に地域資源を生かした  
多様なビジネスの起業・創業者の支援に取り組んでいる  
今号は、農業での起業・創業について考える



【表1】全国市町村別農業産出額(肉用牛)  
14年農林業センサスから  
(千円)



【表2】農家数および農業就業人口の推移  
農林業センサスを集計



度経済成長期(1950年代半ば〜70年前半)に大学進学率が向上し、若者が都市に流れた。また、鉄道網の電化、高速化や高速道路網の整備が進み、都会での建設ラッシュなどで、若者が仕事を求めて農村を離れてしまった。

当時農業は「長男が跡を継ぐ」のが当たり前だった。農村に残る必要性が低い次男以降や女性は、より待遇の良い職を求めて都会へ出た。仕事がある都会で結婚をすれば、農村に戻る必要性はない。このようなことから、若い年代が農業から離れ、農業者の高齢化、人口転出による農業者数の減少につながっていると考えられている。

二つ目は「農家の低収益性」。半世紀近く前は「田んぼ3畝あれば家族全員養える」といわれていた。当時は、農産物の価格が上昇し、作業の機械化が進み、経営規模が拡大。農家の所得は順調に増えていた。現在は、農産物価格が低迷、農機具や資材費が値上がりしているため、所得が少なくなっている。

最後に「新規参入のしにくさ」。農業は初期投資が多く、新規参入しにくいといわれている。家業が農業であれば、心配はないが、ゼロからの場合は、かなりの負担となる。水稲であれば、トラクター、田植え機やコンバインなどが必要。新規購入であれば、1千万

円超えも珍しくない。これに、農地取得費なども加わると、敬遠されていると考えられている。

市は、このような状況の解消に向け、新規就農者確保に向けた各種支援を展開。また第1次産業を機軸に、地域資源を生かしたビジネスの起業・創業を支援する「ビジネスチャンス支援事業」を創設した。戦略を持って農業経営をする人材育成や、農産物の生産から販売まで取り組む6次産業化などを支援。また、国の6次産業化ネットワーク活動交付金事業なども合わせて、取り組んだ結果、市内で新たな形の農業に取り組む人が、徐々に増えている。



# 担い手不足など厳しい状況も 新たな視点を持った人材を育成

「農村の人口減少」「農家の低収益性」「新規参入のしにくさ」などにより全国的に担い手不足が進んでおり、本市も例外ではない現状を変えるために必要なこととは

**県内一の農業のまちも  
担い手不足の一面が**

本市は、県内一の米の生産量を誇り、その名産地だ。このことは、多くの市民が理解している。これだけではない。園芸作物では、キュウリが約7億7千万円、キャベツが約1億8千万円(2015年度全国農業協同組合連合会宮城県本部青果月別販売実績表から)と、いずれも県内一の販売実績を誇っている。

また、肉用牛も県内一の生産量。14年の肉用牛市町村別産出額は67億円で全国8位、本州1位(表1)。16年の農業生産額は344億円(市推計)と、名実共に「農業のまち」として誇れるものだ。

しかし、問題がないわけではない。農家は年々減少し、1980年に2万人以上だった農業従事者は、15年には8923人(表2)と半分以上。これは、本市だけのことでない。担い手不足は、全国的に起きている大きな問題だ。

## 担い手確保に向け 独自の施策を展開

担い手不足の主な要因として、三つ挙げられる。一つ目は「農村の人口減少」。これは、高

## 関係者に聴く

**食材は県内外で高評価  
販路拡大と支援進める**

登米市産業経済部  
ブランド戦略室

小野寺崇 さん



当室では、生産者と飲食店などのマッチングに取り組んでいます。これまで、仙台や首都圏の有名ホテルや愛知県などの大手自動車関連企業の食堂などに出向いて本市食材をPR。その多くから、高い評価をいただいています。

身近すぎて気付かないかもしれませんが、本市産食材は食味、品質共に非常に高いレベルです。この良さが、農家所得の向上につながられるよう、農協・県などと連携し販路拡大に取り組んでいます。また、ビジネスチャンス支援事業などで、新たな農業経営を目指す皆さんの支援を進めていきます。

## Interview

**大消費地だけではなく  
県内での販路確保が大切**

J Aみやぎ登米  
営農部営農企画課

五十川真治 さん



昔は「農作物は農協に出荷すればいい」と、農家は無条件で農協に任せてくれました。しかし時代は変わり、農家の取引先は、民間商社、直売所やインターネットなど、数多くあります。農協は、そのうちの一つにすぎません。

現在農協は、卸売市場以外の販路の開拓を進めています。その中で市と連携し、各方面へ売り込んでいるところがあります。その一例として、仙台口イタルパークホテルや岩松旅館などが挙げられます。大消費地も大切ですが、消費者、農家共に、ニーズが多様化しているので、県内での循環が大切だと考えています。

# 起業のカタチ

短期間で、目まぐるしく変わる農業情勢  
 このような中で、創意工夫をし、新しい技術を取り入れ、  
 地域資源を生かし、営農する経営者が増えている  
 市の各種支援事業などを活用し、  
 起業、就農した3人を紹介する



なりだファーム代表

**渡邊幸恵さん(48)** 米山町瀬ヶ崎  
 わたなべ さちえ

## おいしさ、品質にこだわる

「仕事にしたいとは思っていった農業。自分で、やりたいと思える日が来るとは思いませんでした」と笑う渡邊さん。渡邊さんは、15年に家族と株式会社を立ち上げ、赤シソやゴボウなどを加工販売している。

高校卒業後、米山町農協(現J.Aみやぎ登米)へ就職したが「家業も仕事も農業であることが嫌になって」と94年に退職。退職後は10年ほど海外や県外で仕事をし、03年登米市に戻った。戻って気付いたのは、地元農産物のおいしさ。登米市の食の豊かさをあらためて実感した。

11年、東日本大震災発生。被害で混乱する様子を見て、古里、食、農業の大切さを痛感した。「被害の遭った古里を守り、何よりも安心、安全でおいしい食をみんなに届けたい」と翌12年に実家で就農。就農後は、各種支援事業で経営を学び、収益を上げるために生産、加工、販売までの6次産業化を決意する。起業時は、ふるさと創生ベンチャー 起業支援事業を活用した。

渡邊さんが生産、販売するのは、家族や知人が口にして「うまい」と認めたものだけを商品化している。「体に良いだけでは、長く買ってもらえません。『おいしさ』『品質』の両面に徹底的にこだわっています」



香ごぼう茶、玄米カフェや赤しそジュースキット「SHISON」、などを加工販売。全て、渡邊さんの田畑から収穫されたものを加工している。赤しそは、仙台ロイヤルパークホテルのレストランでも使用している。今後は漬物の商品化を予定している。  
 【ホームページURL】  
<http://www.naridabiz/>



石ノ森農場は、水稲と転作の土地利用型農業、トルコギキョウやストックの花き、キュウリとタマネギの栽培に取り組んでいる。農場の目標は「定時」「定量」「定品」「定価格」の「4定」。  
 【ホームページURL】  
<http://www.ishinomori-farm.co.jp/>

## 目標は「石森発世界行き」

「敷かれたレールに乗るのが嫌でした」と胸の内を明かす。宮城農業大学卒業と同時に、国際農業者交流協会の海外農業研修に参加。施設園芸の先進国、オランダへ1年間の農業留学をし、衝撃を受けた。トマト栽培ハウスの中には、高品質生産とコスト減を目的に、肥培管理は全て機械化。作業も全てマニュアル化されていた。「近代化された農業に、無限の可能性を感じました。オランダの農家は、農業者であり経営者。自分のやりたいことが見つかりました」。

帰国後2年間は、父の下でノウハウを継承。「良い作物を作るノウハウがなければ、機械化しても意味はありません。この2年間で、父の存在の大きさに気付きました」と振り返る。  
 07年、育苗ハウスを生かして、トルコギキョウ

の栽培を始めた。15年、ビジネスチャンス支援事業を活用し「株式会社石ノ森農場」を設立。設立後は、キュウリとタマネギも栽培し、規模を拡大している。今後は、花束の加工や販売など、6次産業化に取り組んでいく。  
 「農業は『アグリビジネス起業家育成塾』などから、頭を使えばさらに伸びる産業だと学びました。今はまだまだですが、将来は海外に事業を展開したいと考えています」

石ノ森農場代表

**山内健太郎さん(35)** 中田町新町  
 やまうち けんたろう



## 起業・創業経費の一部を支援します ふるさと創生ベンチャー起業支援事業(追加公募)

地域での新たなビジネスや雇用創出のため、起業・創業時に必要な設備・運転資金の一部を、補助金と融資により支援します。

【対象者】市内への新規創業者または第2創業者

【対象事業】▶農林漁業、商業、工業分野で、地域資源を生かした新たなビジネスにより、需要および雇用を創出する事業▶既存企業の第2創業

【支援内容】①+②により支援  
 ①補助金▶対象経費=支援対象期間(交付決定後~平成30年3月15日)の従業員の人件費、店舗借入費、設備費など▶補助率=5分の4(上限240万円)  
 ②融資▶限度額=1千万円▶利率=1%▶信用保証料=市が全額負担

【対象の選考方法】▶事業計画を提出いただき、審査会で選考。地域資源の活用、地域経済への波及効果、雇用創出効果の高いものを採択します(2件程度)

【申請期限】9月29日(金)  
 【申請方法】市ホームページから申請書類をダウンロードし、産業経済部ブランド戦略室まで提出してください

【URL】  
<http://www.city.tome.miyagi.jp/oshirase/brand/sougyousiernziguhtml>

【問い合わせ】  
 産業経済部ブランド戦略室(ブランド戦略係)  
 ☎0220(34)2549



現在、90アまで規模を拡大した畑は、出荷、自家用以外に、飲食店向けに年間契約の貸し農園を設けている。

## ライフスタイルとしての農業

「私の就農は、ほかの皆さんとは少し意味合いが違うかもしれません」とほほ笑む。15年に大学を卒業し、母の実家、東和町米川の休耕地を自力で復活させ就農した。

高校時代、祖父母から「もうからないし、つらいから農業はするな」と言われた。そこから「利益を得る方法は『楽しく農業をする方法』を調べていくうちに『農業』で生活する確信が持った。大学では、理想とする農業スタイルを学べる

学部や研究室を選んだ。初年度は、60ア畑に、レタス、ハクサイやニンジンなど80品種を作付け。そのうち12品種は市の伝統野菜。稲作中心の登米の農業に新しい風を起こした。

「ほかと同じでは、収益を確保できません。不利な条件を逆手に、少量、多品目に有機栽培という付加価値で勝負です」。販路は、仙台市内の飲食店を中心に多岐にわたり、収支は当初予定の範囲で推移している。「母の実家があったお陰で、初期投資を抑えられました。機械や施設導入に市補助金を使ったことも大きいです」と話す。  
 「これからは、現在の園芸と山に牛を放牧しての畜産、そして林業との複合経営を予定しています。生きていくスタイルとして農業を選びました。今、とても幸せです」



木漏れ日農園村長

**鎌田大地さん(24)** 南方町峯  
 かまた だいち

仙台ロイヤルパークホテル総料理長  
池田一之さん  
いけだ・かつゆき



● Profile: 秋田県出身。83年 赤坂東急ホテル入社、ホテルパシフィック東京、淡島ホテルを経て、97年仙台ロイヤルパークホテル入社。08年総料理長に就任。16年フランス料理最高峰の称号の一つ「レ・ディシブル・ド・オーギュスト・エスコフィエ」を受章。

Talk About Future

# TOP INTER VIEW

## 未来について考える

## 「農業のまち登米」の

### 登米市民の「日常」は、 お客さまの「至福のひとつね」

当ホテルは、リゾートホテルで、週末に県内外から多数のお客さまが訪れます。リゾートホテルは、お客さまに「日常」を忘れていただく場所。そのためには、ゆったりとした空間とおいしい食事が欠かせません。

私が仙台に来たのは20年前。当時、フランス料理はフランスの、イタリア料理はイタリアの食材を使うことが多かったと記憶しています。近年、各地域の食材が見直され、その土地のものを各料理の調

理技法で提供することが、そこでできる最大のもてなしと考えています。そのような中、4年前に登米市、J.Aみやぎ登米と当ホテルが連携協定を結びました。これが、私と登米がつながるきっかけです。

初めて登米市産食材を味わったときは驚きました。野菜も肉も味がしっかりとっていて、非常に深みがあります。野菜好きではない私が、登米のものならいくらでも食べられるのですから。生産者の皆さんと交流、生産現場を見て

その理由が分かりました。「ものづくりへのこだわり」です。栽培技術はもちろん、おいしいものを届けたいという思いがあるからこそ、素晴らしい食材になるのだと思います。皆さんのおかげで、お客さまから多数お褒めの言葉をいただいています。素材が味を左右する朝食を褒められたときは、登米市農業の評価が上がったと喜んでいました。皆さんにとって当たり前の食材は、私たちにとって、お客さまへの心からのおもてなしにつながっています。

今後も微力ながら、料理を通じて登米市農業のPRに貢献できればと思っています。

75年に就農して以来、40年以上農業を続けてきました。農産物の価格面では厳しい時期もありましたが、そういった中でも、希望や可能性があったから、ここまで続けられています。

多くの人が「農業」は「モノづくり」だとイメージしているのではないのでしょうか。私は、農業を「農村にある地域資源を生かした産業」と考えています。

### 農業は「農村にある地域資源を生かした産業」。これを生かすことが鍵

を通じて、命をつなぐことを伝えていきます。乳酸発酵あまざけ「初恋さくら」は、登米総合産業高と共同開発。生徒が作った環境保全米と、当社オリジナルの乳酸菌を材料に、若い女性にも飲みやすくしました。新田の食、学校、生徒、農産物、地名と全てが地域資源です。そう考えると、農業は非常に間口が広く、可能性のある産業だといえます。

それは「理念」を掲げること。「理念」は経営する「目的」です。農業が「なりわい」である以上、利益追求は大切なこととす。しかし、そこを目的にする、損得だけの経営になり、自分がやりたいことや、すべきことを見失ってしまいがちになります。

伊豆沼農産代表  
伊藤秀雄さん  
いとう・ひでお



● Profile: 迫町大形出身。75年に就農し、81年大形生産組合を設立。88年伊豆沼農産を創業し、農業を通じて多方面に事業を展開する。地域との連携にも力を入れ、16年登米総合産業高と、乳酸発酵あまざけ「初恋さくら」を開発。16年農事功績表彰緑白授有功章を受章。

私は、人と自然へのやさしさを求めて「地域の『人』『もの』『環境』の価値を再発見し、新しい農村産業を創造し続ける」ことを事業理念にしています。地域資源は、価値あるものを探すのではなく、新しい価値を見いだすことです。皆さんの理念にかなう資源は、登米に無限に眠っています。

### 取材を終えて

近年、農業は農産物の価格低迷、後継者不足や農業者の高齢化など、厳しい状況が続いている。

市は、このような状況を脱却する一つの方策として、「ビジネスチャンス支援事業」などを展開している。事業は、農林業事業者が地域資源を生かし、施設整備、商品開発、人材育成や新規マーケット開拓などの事業を支援するもの。

今回紹介した3組の農業者は、それぞれが地域資源を生かし、自分たちにしかできない「オンリーワン」の農業を展開している。積極的に加工品を開発し、事業展開していくもの。父からの基盤を継承しつつ、新分野に挑戦し、世界を見据えているもの。本市の伝統野菜を中心とした園芸作物に、畜産、林業の展開を考え、ライフスタイルとして農業を選んだもの。

誰に言われるでもない、それぞれが考え、それぞれが選んだ農業のカタチだ。全員が経営理念を掲げ、出口である販路を自ら確保して経営していることから、一過性の取り組みでないことが分かる。

新たなことへの取り組みは、現状を把握、分析することが重要だ。新たなことに挑戦する前に、業務を棚卸しすることで、整理すべき点、改善点が見えてくる。専業でも、兼業でも、これは変わらない。また、新たに何かへ取り組み、ないまでも、自身の経営状況、目的などを整理することは大切だ。

現代は、「モノ」単品で勝負する時代ではない。多くの人が所有しているスマートフォンが良い例だ。スマートフォンは、単体では電話、メールとインターネットの閲覧機能しかない。しかし、アプリをインストールすることで、一気に用途が広がる。ナビゲーション、ゲーム、健康管理や音楽の再生など、数え切れない。

これと同様に、農業も組み合わせを考えることで、さまざまな事業展開の可能性が膨らんでいく。観光と組み合わせれば、農家民宿やアグリ・ツーリズム。教育、福祉や医療など、さまざまな産業や事業との組み合わせが可能だ。

登米市の農業は、地域を見直し、そこにある資源と組み合わせ、そこにまだ発展できる可能性が眠っている。

## 地域医療の現状学ぶ 医薬大生が地域医療体験

「東北医科薬科大学へき地・被災地医療体験学習」は7月20、21の両日、登米市民病院で実施され、同大学2年生5人が、地域医療の現状、課題を学びました。

体験学習は、総合診療医として従事する地域医療の理解を目的に実施。学生たちは、オリエンテーションを受けた後、登米市民病院医師などの講義を受講、外来見学や病棟実習などを体験しました。体験学習リーダーを務めた岡島なるみさんは「私たちは、大学卒業後10年間、県内の病院に勤務します。地域医療は、患者との距離感が大切だと実感しました」と心に寄り添う重要性を感じていました。



病棟実習では、患者の食事介助などを体験。学生たちは、コミュニケーションを取るのに苦労していました。

## 復興に思いを込めて 東北・宮城県太鼓フェス

「第26回東北太鼓フェスティバル・20周年記念宮城県太鼓フェスティバル」(東北太鼓連合主催)は7月9日、登米祝祭劇場で開かれ、勇壮な和太鼓の演奏が観客を魅了しました。

東北太鼓フェスティバルには、東北6県から15団体が参加し、復興への思いを込めて演奏。続いて開かれた県太鼓フェスティバルには、県内から16団体が参加しました。心に響く演奏に、会場から大きな拍手が送られました。樋口智也さん=米山町の場合=は「演奏は団体ごとに特徴があり、感動しました。地元の太鼓も他県に引けをとらないですね」と感心していました。



和太鼓は、音と大きな動きで、観客の「耳」だけではなく「目」も楽しませてくれます。

## すき込み処理に向け 汚染牧草・堆肥を実証実験

東京電力福島第1原発事故による放射性物質で汚染された牧草・堆肥の土壌還元実証実験を進める本市は7月25日、市内市有地の実験場に生えた牧草の1番草を刈り取りました。

5月に、400ベクレル以下の汚染牧草・堆肥をすき込んだ実験区画と、牧草・堆肥を入れない対照区画にそれぞれ種をまき牧草を栽培。同日は、草刈り機を使って、約1畝に伸びた牧草を刈り取りました。刈り取った牧草は、乾燥をさせ測定機関に送り、放射線量を測定します。測定結果が分かり次第、市ホームページで公表します。



牧草を刈り取る作業員。安全性が確認されれば、市内で保管している汚染牧草は、土壌還元で処理していく予定です。

## 秘仏開帳でにぎわう 大嶽山興福寺で秘仏開帳

大嶽山興福寺で7月15～17の3日間、33年ぶりに秘仏が開帳され、約1万2千人の来場者が訪れました。

秘仏は十一面観世音菩薩。菩薩の脇侍として、不動明王、毘沙門天王と共に仏堂の中に祭られています。期間中、奥州三十三観音の「お砂踏み」が実施されました。これは、札所の砂を踏めば、実際にお遍路をしたのと同じご利益があるとされる風習。今回は、史上初めて奥州三十三観音の砂が集められました。千葉トヨ子さん=中田町柴六=は「お砂踏みのお陰で、33カ所回ることができました。気持ち楽になった気がします」とご利益を感じていました。



多くの来場者でにぎわう興福寺。関連行事として、小中学生の神楽や太鼓演奏、地域の民俗芸能などが披露されました。

## マイルアーで大物を 石森でルアー手作り教室

「ルアーづくりワークショップ」は7月29日、旧石森幼稚園園舎で開かれ、市内外から参加した26人の小学生がオリジナルルアー作りに挑戦しました。

ワークショップは、現在石ノ森章太郎ふるさと記念館で開かれている「第56回特別企画展釣りキチ三平夏の学校あそびがまなび展」の一環として開催。参加者は、手作りルアーオライノ代表の村岡博之さんに助言、指導を求めながら、思い思いのルアーを作りました。阿部龍之介君=中田町表=は「ルアーづくりは初めてで、色付けが難しかったです。早く作ったルアーでブラックバスを釣りたいです」と目を輝かせていました。



ルアーは手作りキットを使用。村岡さんが、針付けなどの最終仕上げをし、後日参加者に送り届けられます。

## 被災時の対応に感謝 御船町長らが本市を訪問

昨年4月の熊本地震で被災した熊本県御船町の藤木正幸町長一行は7月19日、登米市役所迫庁舎を訪れ、本市の支援に対してお礼を述べました。

御船町は、熊本地震で住宅444世帯が全壊するなど、大きな被害を受けました。このような状況から、本市は昨年5～6月、職員10人を派遣。施設の被災調査、罹災証明の発行や各種復旧計画の策定などを支援しました。藤木町長は「被災後、前に進めたのは、登米市をはじめとする東北の支援のお陰です」と謝意を示しました。熊谷盛廣市長は「まだ大変だと思いますが、頑張ってください」とエールを送りました。



藤木町長らは「なんとか復興のスタートラインに付きまして。これからが本番です」と決意を新たにしていました。

Information 01

## 第11回全国和牛能力共進会宮城大会 本市から9頭が県代表に選出



全国から約500頭が出品されます。

全共に向け、6、7月に出品部門ごとの宮城県最終選考会が開かれ、市内から出品された和牛9頭が代表に選ばれました。地域の誇りを胸に出場する県代表および各部門の入賞結果は、次の通り。

●第11回全国和牛能力共進会宮城大会

【会期】9月7日(木)～11日(月)  
【会場】▼種牛の部Ⅱ夢メッセみやぎ(仙台市)▼肉牛の部Ⅱ仙台市中央卸売市場食肉市場(仙台市)

【種牛の部 出品者】▼第2区(若雌の1)小野寺正人(迫町)▼第3区(若雌の2)菅原英和(石越町)▼第6区(高等登録群)登米和牛育種組合/N・O・A(中田町)▼服部泰啓(豊里町)▼佐々木昌典(豊里町)

【肉牛の部 出品者】▼第7区(総合評価群・肉牛群)金野康(石越町)▼第8区(若雄後代検定牛群)千葉敏(豊里町)▼千葉正憲(登米町)▼第9区



「種牛の部」選考会で名誉賞を受賞した小野寺正人さん

(肥育去勢牛)金野康(石越町)  
●平成29年度宮城県総合畜産共進会

【会期】6月17日(土)～18日(日)  
【会場】みやぎ総合家畜市場(美里町)

【入賞者】▼第2区(若雌の1)最優秀賞1席Ⅱ小野寺正人(迫町)▼最優秀賞5席Ⅱ守屋慶市(迫町)▼第3区(若雌の2)最優秀賞2席Ⅱ菅原英和(石越町)▼最優秀賞4席Ⅱ千葉康之(迫町)▼第6区(繁殖雌牛群)最優秀賞2席Ⅱ登米

和牛育種組合/伊藤功一(東和町)▼千葉弘喜(迫町)▼佐藤浩志(米山町)▼船島一芳(中田町)▼高橋清範(南方町)▼第7区(高等登録群)最優秀賞1席Ⅱ登米和牛育種組合/N・O・A(中田町)▼服部泰啓(豊里町)▼佐々木昌典(豊里町)▼名誉賞(生産局長賞、宮城県議会議長賞(第2区若雌の1)Ⅱ小野寺正人(迫町)▼特別賞(体上線賞(第2区若雌の1)Ⅱ小野寺正人(迫町))



「肉牛の部」選考会で代表に選ばれた皆さん

園芸畜産課(畜産振興係)  
☎0220(34)2713

Information 02

## 県畜産共進会「肉豚の部」 高い生産技術に評価

平成29年度宮城県総合畜産共進会(肉豚の部)が7月12、14日、宮城県食肉流通公社で開催されました。

審査の結果、市内から出品された豚が、数多く上位に入賞。高い生産技術が評価されました。各部門の入賞結果は、次の通り。

【入賞者】▼第1区(ミヤギノクロスの三元交雑種)名誉賞(農林水産大臣賞、宮城県知

事賞)Ⅱビッグ夢ファーム(豊里町)▼最優秀賞2席Ⅱ狩野畜産(中田町)▼最優秀賞3席Ⅱ小野寺信治(米山町)▼優秀賞1席Ⅱ久保畜産(米山町)▼優秀賞3席Ⅱ星俊之(迫町)▼第2区(第1区以外の肉豚)最優秀賞Ⅱ佐々木昭(迫町)▼団体賞Ⅱ登米地区  
【問い合わせ】産業経済部農産園芸畜産課(畜産振興係)  
☎0220(34)2713

Information 03

## 人と人を結ぶ 困ったときのヘルプカード

登米市ヘルプカードを配布します。ヘルプカードは、障がい者などが緊急・災害時や困ったときに、周囲の配慮や手助けをお願いしやすくするものです。

特に、聴覚や内部障がい者など、一目で手助けが必要と分からない人が、支援を求めるときに有効です。  
【配布対象者】障がい、難病、高齢者や妊産婦など、援助や配慮が必要で利用を希望する

【配布時期】9月上旬  
【配布場所】▼各総合支所市民課▼登米市社会福祉協議会各支所▼障害者相談支援事業所  
【問い合わせ】  
▼福祉事務所生活福祉課(障害福祉係)  
☎0220(58)5552  
☎0220(58)2375  
▼登米市社会福祉協議会本部  
☎0220(21)6310  
☎0220(21)6320

■イメージデザイン(表面)



ヘルプカードは「手助けが必要な人」と「手助けをする人」を結ぶカード。2つ折り、裏面に氏名や緊急連絡先など、困ったときに伝えたい内容を記入できます

Information 04

## 更新する医療費助成受給資格者証を 郵送でお届けします

平成28年度から、医療費助成の更新手続きが不要になりました。受給要件を満たす人には、毎年9月に新しい受給資格者証を郵送します。受給資格者証の有効期間は、その年の10月1日から翌年の9月30日までの1年間です。ただし、次に該当する場合は、受給要件が確認できない

ため、手続きが必要です。  
●税の申告が済んでいない場合Ⅱ確定申告、住民税の申告が必要です  
●転入や単身赴任などで、保護者や配偶者の住民税が、登米市以外で課税されている場合Ⅱ所得課税証明書(扶養人数が分かるもの)の提出が必要です

【本年度更新対象者】  
▼子ども医療費助成Ⅱ受給資格者証の有効期間が、平成29年9月30日までの人▼心身障害者医療費助成Ⅱ全受給者▼母子・父子家庭医療費助成Ⅱ全受給者  
【問い合わせ】市民生活部国保年金課(年金医療係)  
☎0220(58)2166

Information 05

## 南方住民情報センター「るるば」で パソコンの基本操作を学んでみませんか

■パソコン講習会(前期日程)

講座名	内容	日程(各講座4日間)	時間	受付開始日
パソコン入門 インターネット	パソコンの基本操作、インターネットの基礎知識、セキュリティなど	9月6日(水)～7日(木) 9月13日(水)～14日(木)	午後7時～9時	8月23日(木)
文書作成 (ワード)	ワードを使った文書作成、表作成、長文作成など	9月27日(水)～28日(木) 10月4日(水)～5日(木)		8月23日(木)
表計算 (エクセル)	エクセルを使った表作成、数式と関数、グラフ作成など	10月18日(水)～19日(木) 10月25日(水)～26日(木)		9月26日(木)
スライド作成 (パワーポイント)	パワーポイントの基本操作、資料作成など	11月8日(水)～9日(木) 11月15日(水)～16日(木)		10月24日(木)

【場所】南方住民情報センター(南方庁舎2F)

【対象・定員】市民または市内に勤務している人(各講座18人)

【使用パソコン】情報センターのパソコンを使用しますが、持参した所有のパソコンも使用できます

【参加費用】参加者の受講テキスト代などで千円程度(講座により若干変わります)

【申し込み・問い合わせ】南方住民情報センター「るるば」☎0220(58)5557

(開館日：火～日、祝日/午前9時～午後5時)

Information 06

市中学校駅伝競走大会  
交通規制のお知らせ



候時は、9月8日(金)に延期  
【交通規制区間(上図)】  
▼コース  
▼迂回路  
▼⑦⑧の場所では、交通指導員が誘導します▼午前9時から午後0時30分まで、コース内に車両は入れません。迂回路をご利用ください  
▼指定駐車場(中田中学校、セブンイレブン登米中田町宝江店裏の駐車場)以外には、車両を止めないでください  
【問い合わせ】南方中学校(担当)高橋  
☎0220(58)2014

市中学校駅伝競走大会は、中田総合体育館(なかだアリーナ)をスタート・ゴール地点とするコースで開催します。当日は、右記区間の道路を交通規制しますので、コース付近を通行する場合は、十分にご注意ください。  
【日時】9月7日(木)午前9時～午後0時30分▼女子11時～午前9時30分スタート▼男子11時～午前11時スタート  
※雨天決行。台風などの悪天



第66回県中総体結果

「第66回宮城県中学校総合体育大会」は7月22～25日、県内各地で開催され、市内の中学生が全国大会や東北大会の出場を懸け、熱戦を繰り広げた。結果は次の通り(上位入賞者)。

- 【陸上男子】▼3年1000m 鈴木啓太(佐沼)▼四種競技 富士原優人(佐沼)(東北大会)▼走高跳 尾形颯弥(佐沼)(東北大会)▼棒高跳 小泉宗士(米山)(東北・全国大会)▼石川隼(新田)(東北大会)▼後藤琉希(南方)(東北大会)▼後藤惇輔(南方)▼佐藤魁星(米山)▼後藤智大(南方)▼4x100mリレー 佐沼中(鈴木啓太・菊地峻介・小野寺叶多・松下裕哉)(東北大会)
- 【ソフトボール男子】▼①佐沼中(東北大会)▼【バスケ】トボール女子▼【準々決勝進出】登米中▼【ソフトテニス男子】▼個人 準々決勝進出 高橋明輝・後藤千葵(南方)▼【ソフトテニス女子】▼個人 準決勝進出 白鳥和・小野寺咲乃(南方)(東北大会)▼【卓球男子】▼団体「準々決勝進出」中田自由形「標準記録突破」佐藤航太(米山)(東北大会)▼1000m 背泳ぎ 富士原雅仁(佐沼)(東北大会)▼2000m 背泳ぎ 富士原雅仁(佐沼)(東北大会)▼1000m バタフライ 千葉悠正(佐沼)(東北・全国大会)▼2000m 個人メドレー 渡邊偉月(佐沼)(東北大会)▼400m 個人メドレー 渡邊偉月(佐沼)(東北大会)▼400m メドレーリレー 佐沼中(富士原雅仁・渡邊偉月・石川大地・千葉悠正)(東北・全国大会)▼400m リレー 佐沼中(富士原雅仁・渡邊偉月・石川大地・千葉悠正)(東北・全国大会)▼学校対抗 佐沼中
- 【剣道女子】▼個人 準々決勝進出 高橋七美(佐沼)(東北大会)▼【水泳男子】▼50m 自由形 千葉悠正(佐沼)(東北大会)▼1000m 背泳ぎ 佐々木美空(佐沼)▼2000m 個人メドレー 武山千夏(佐沼)▼400m 個人メドレー 武山千夏(佐沼)

Information 07

地域協働のまちづくり事業をサポート

地域の特色を生かした個性的なまちづくりや、さまざまな地域課題を効果的に解決する事業を支援します。  
【資格要件】①～④全ての要件に該当する団体/①市内に活動拠点がある②構成員が5人以上③運営や組織に関する規約または会則を定めている④

数年度にわたる場合は、2年目10分の7以内、3年目10分の5以内②パートナシップ型(市と団体が協定を締結して実施)100万円を上限に補助。複数年度にわたる場合も同額  
※対象経費など、詳しくは事前にご相談ください。

Information 08

消防法令違反の建物を市ホームページに公表

市火災予防条例の改正に伴い、平成30年4月1日から、消防法令に違反している建物の名称、所在地、違反内容を市ホームページに公表します。

建物に関する情報を公表することにより、利用者に危険性を知らせ、火災被害の軽減に努めます。詳しくは、市ホームページをご覧ください。

【問い合わせ】消防本部予防課(予防建築係)  
☎0220(22)1900

公表の対象となる消防法令違反	消防法による立入検査で、次の消防用設備などが設置されていない場合 ■屋内消火栓設備 ■スプリンクラー設備 ■自動火災報知設備
公表の対象となる建物	飲食店、物品販売店、ホテルなどの不特定多数の人が出入りする施設、病院、福祉施設で、1人で避難することが困難な人が利用する建物

【URL】http://www.city.tome.miyagi.jp/oshirase/firehouse/29kouhyouseido.html

Information 10

市伊豆沼・内沼サンクなど指定管理者を募集

公の施設を管理運営する、指定管理者(団体)を募集します。個人は応募できません。  
【募集・申請期限】9月22日(金)午後5時  
【募集要項・申請書】指定管理者を募集する施設の各担当部署で配布します。募集・申請に関する詳細は、各担当部署までお問い合わせください

【指定期間】平成30年4月1日～平成33年3月31日(予定)  
【選定方法】市公の施設指定管理者選定委員会、書類審査およびヒアリングを実施し、各施設の管理運営に最も適した団体を候補者に選定します。その後、市議会での承認を受け、指定管理者を決定します

指定管理者を募集する施設

公の施設の名称	問い合わせ先(担当部署)
■登米市伊豆沼・内沼サンクチュアリセンター ■迫野鳥観察館	市民生活部環境課(環境政策係) ☎0220(58)5553
■登米市迫B&G海洋センター ■登米市中田B&G海洋センター ■登米市米山B&G海洋センター	教育委員会教育部生涯学習課(スポーツ振興係) ☎0220(34)2698

Information 09

行政サービスの向上に市民の視点で事業評価



【URL】http://www.city.tome.miyagi.jp/kikaku/gyousei/hyoukagaibuhyouka.html

市は、行政サービスの向上を目指し、市の事業を市民の視点で評価し、助言していただく外部評価を実施しています。本年度は6月9日、迫公民館で実施し、行政評価委員会委員が9つの事務事業を評価し、妥当性や有効性などを検証しました。評価結果は、市ホームページで公開しています。  
【問い合わせ】企画部企画政策課(行政改革推進係)  
☎0220(22)2147



## 人の輪を広げながら支え合う こころのサポーター養成講座

市は、「こころの元気サポーター養成講座」を開催します。これは心の病気の理解と、健康を大切に考える輪を広げながら、お互いに支え合うまちづくりを目指すものです。

【対象者】心の健康づくりを応援したい人(以前に同講座、精神保健入門・中級講座を受講した修了証授与者を除く)

【定員】先着20人

【申込方法】電話、ファクシミリまたはメールで、住所、氏名、電話番号をご連絡ください

【申込期限】9月25日(月)

【申し込み・問い合わせ】市民生活部健康推進課 地域保健係

☎0220(58)2116  
☎0220(58)3345

✉kenkosusin@city.tome.niyagi.jp

## 9月の献血日程

- ① 2日(土)  
▶イオンタウン佐沼  
10:00～11:45  
13:00～16:30
- ② 17日(日)  
▶イオンタウン佐沼  
10:00～11:45  
13:00～16:30



※日程は変更になる場合があります。最新の日程については、ホームページをご覧ください。下記にお問い合わせください。

【問い合わせ】  
市民生活部健康推進課  
(健康推進係)  
☎0220(58)2116

## 登米いのち ホットテレホン

はなそうとめ  
☎0120(870)108  
(登米市専用)

## 子ども夜間安心コール

●電話番号  
#8000  
(プッシュ回線の固定電話、携帯電話から)  
☎022(212)9390  
(プッシュ回線以外の固定電話、PHSから)

●相談時間  
毎日午後7時～翌朝午前8時

## 休日・夜間診療案内

休日・夜間診療案内は下記の番号です(24時間対応)  
☎0229(24)2267

開催日	内容
10月3日(土) 午前10時～11時45分	開講式 講話：こころに優しいコミュニケーション その1～傾聴～ 講師：臨床心理士 山田 伸洋氏
10月25日(土) 午後1時30分～3時15分	講話：こころに優しいコミュニケーション その2～老いと向き合う～ 講師：臨床心理士 吉田 香里氏
11月9日(土) 午前10時～11時45分	講話：いのちのはじまり 講師：健康推進課 助産師
平成30年1月12日(土) 午後1時30分～3時15分	講話：こころの病気について知ろう その1～依存症～ 講師：カウンセラー 大和田 誠子氏
平成30年1月22日(土) 午前10時～11時45分	講話：こころの病気について知ろう その2～うつ病～ 講師：医師 福地 成氏 閉講式 (4回以上参加された人に修了証を交付)

## 9月のこころの相談

日	場所・受付時間・予約先・担当
5日(土)	迫保健センター 13:30～15:30 ☎0220(22)5554(迫総合支所) 医師
11日(金)	中田保健福祉会館 13:30～15:30 ☎0220(34)2311(中田総合支所) 医師
12日(土)	米山総合支所 10:00～14:00 ☎0220(55)2112(米山総合支所) カウンセラー
13日(土)	豊里公民館 13:30～15:30 ☎0225(76)4113(豊里総合支所) カウンセラー
26日(土)	登米総合支所 9:30～11:30 ☎0220(52)5054(登米総合支所) 臨床心理士

精神科医師などが相談に応じます(要予約)。不明な点は各総合支所市民課に、南方地区の皆さんは、健康推進課にお問い合わせください。

## 登米市民病院小児科日曜日救急診療

●診療時間 9:00～17:00  
(受付16:30まで)  
【問い合わせ】登米市民病院  
☎0220(22)5511

## 9月の休日当番医

日	休日急患当番医	歯科休日当番医
3日(土)	米谷病院(東和町) ☎0220(42)2007	高橋歯科クリニック(迫町) ☎0220(22)7411
10日(土)	遊佐内科胃腸科医院(迫町) ☎0220(22)2177	高橋歯科医院(登米町) ☎0220(52)3210
17日(土)	佐幸医院(迫町) ☎0220(22)7003	東和歯科医院(東和町) ☎0220(53)3811
18日(日)	おおともクリニック(津山町) ☎0225(68)3210	ちば歯科クリニック(迫町) ☎0220(22)6007
23日(土)	サンクリニック(南方町) ☎0220(29)6060	津山歯科診療所(津山町) ☎0225(68)3244
24日(日)	二瓶内科胃腸科医院(迫町) ☎0220(22)6508	フジ歯科クリニック(迫町) ☎0220(22)7751

●診療時間 9:00～17:00  
【休日急患当番医】  
●休日・夜間診療案内 ☎0229(24)2267(24時間)  
●第2次診療 登米市民病院 ☎0220(22)5511  
【問い合わせ】登米市医師会 ☎0220(22)2084  
※月～金曜日(休日を除く)  
【歯科休日当番医】  
【問い合わせ】市民生活部健康推進課 ☎0220(58)2116  
※当番医は、変更する場合があります。各医療機関に確認の上、受診ください。



## ファミリー健康体力測定会を開催

ファミリー健康体力測定会を開催します。子どもから高齢者まで、自分の体力を把握することは、健康と運動に対する関心を高めます。家族おそろいでご参加ください。

【日時】9月18日(月・祝) 午後1時～5時

【場所】登米総合体育館(蔵ジウム)

【対象】6～79歳の健康な男女(先着100人)

【内容】次の種目を測定し、データを入力して、体力測定評価表を作成します。

- 【6～64歳】握力▼上体起こし▼長座体前屈▼反復横跳び▼立ち幅跳び▼20リシヤトルラン
- 【65～79歳】握力▼上体起こし▼長座体前屈▼開眼片足立ち▼10分障害物歩行▼6分間歩行

【参加料】無料

【申込期限】9月8日(金)

【申込方法】ファクシミリ、メールまたは郵便で、氏名、性別、年齢、連絡先をお知らせください

【申し込み・問い合わせ】教育委員会教育部生涯学習課(スポーツ振興係)  
〒987-10602中田町上沼字西桜場18番地  
☎0220(34)2698  
☎0220(34)2504  
✉syogaigakusyuu@city.tome.niyagi.jp

## まずはご相談ください 精神保健福祉相談を開催

心の悩みやストレスなどを抱えていませんか。心の健康について、精神科医が相談に応じます。家族、支援者からの相談も受け付けます。プライバシーは守られますので、お気軽にご相談ください。

【日時】10月13日(金)午後1時30分～4時

【場所】登米保健所(1階クリニック室)

【指導医】県精神保健福祉センター所長/小原聡子氏

【相談料】無料(要電話予約)

【申し込み・問い合わせ】登米保健所(母子・障害班)  
☎0220(22)6118

【ひとり親家庭の就業・転職を支援します】

●ひとり親家庭等就業支援講習会「パソコン講習マイクロソフトエクセル2013」

【日時】10月4日(水)～11月22日(水) 午前9時～午後5時(毎週水、金/計14回開催)

【場所】宮城県母子・父子福祉センター(仙台市宮城野区安養寺3丁目7-3)

【対象】県内に在住するひとり親家庭の父母、または寡婦で、全日程受講できる人

【定員】10人

【受講料】無料(教材費・検定料は、別途自己負担≒1万6千円程度)

【託児】無料(3歳～小学3年)・要予約

【申込期間】9月11日(月)～21日(木)必着

●ひとり親家庭等就業・転職支援セミナー

【日時】10月4日(水)午後2時～4時

【場所】宮城県母子・父子福祉センター(仙台市宮城野区安養寺3丁目7-3)

【テーマ】「目指せ、即戦力!」仕事に自信が持てるビジネススマナ

【講師】キャリアコム代表取締役/黒田敬子氏

【対象】県内に在住するひとり親家庭の父母、または寡婦で、就職・再就職・転職を考えている人

【定員】15人

【受講料】無料

【託児】無料(3歳～小学3年)・要予約

【申込期間】10月2日(月)午後4時必着

【申込方法】官製はがき、またはファクシミリで、講習名、住所、氏名、電話番号、託児の有無(年齢)を記入して申し込みください

【申し込み・問い合わせ】宮城県母子福祉連合会(宮城県母子・父子福祉センター内)/受付時間≒午前9時～午後5時(火、土、祝日を除く)  
☎0220(22)6512



豊里

### 笑顔と歓喜あふれるふるスポ

「ふるさとスポーツ祭豊里地区大会」は7月5日、豊里公民館などで開かれ、28チーム約200人が参加し、さわやかな汗を流しました。  
スポーツ祭は、グラウンドゴルフ、ターゲットバードゴルフ、ユニカールの3種目を実施。ターゲットバードゴルフでは、風の影響も計算した完璧な一打でホールインワンが出るなど、大いに盛り上がりました。晴天のもと、選手らは楽しみながら熱戦を繰り広げていました。

### 将来の仕事を考える好機会に

米山東小学校の「放課後子ども教室お仕事紹介」は7月3日、同校で開かれ、放課後子ども教室の利用児童約70人が参加しました。  
お仕事紹介は、小学生の頃から、将来の職業について興味を持ってもらおうと実施。海上自衛官の佐藤友彦さんを講師に迎え、海上自衛隊の仕事内容、南極観測船「しらせ」の活動などを話してもらいました。児童らは、普段聞けない話に目を輝かせていました。



米山

### 元気なあいさつでつながる輪

青少年のための登米市民会議石越支部(佐藤文則支部長)主催の「あいさつ運動」は7月14日、石越小学校前など町内3カ所で実施され、児童らが元気にあいさつをしました。  
あいさつ運動は、小中学校の児童、生徒、教職員の協力のもと、石越支部役員、地区推進員など約40人が参加。街頭では、参加者と児童が、元気にあいさつを交わし、すがすがしい登校になりました。



石越

### 自主性と協調性学んだ2日間

南方地区3小学校の6年生を対象とした「大嶽山キャンプ村2017」は8月1～2日、大嶽山交流広場で開かれ、各小学校から児童26人が参加し、小学校生活最後の夏に交流を深めました。  
キャンプ村は、児童が交流しながら、協調性やリーダーシップを育成するために、これまで36回開催されています。児童らは、仲間との野外炊さんやキャンプファイアを楽しみ、よい夏の思い出を作りました。



南方

### 家族の大切さを改めて考える

青少年のための登米市民会議津山支部(橘智法会長)主催の「市民集会」は7月8日、津山老人福祉センターで開かれ、青少年の健全育成を推進しました。  
同日は、「明るい家庭づくり作文コンクール」で最優秀賞を受賞した小中学生が作文を発表。何気ない日常生活の中で感じた、家族の大切さなどを述べました。また、地域ジャーナリストの鈴木孝也氏が「謎のイナイリュウ」と題して講演をし、参加者は真剣に聞き入っていました。



津山

### 自主性と協調性学んだ2日間

南方地区3小学校の6年生を対象とした「大嶽山キャンプ村2017」は8月1～2日、大嶽山交流広場で開かれ、各小学校から児童26人が参加し、小学校生活最後の夏に交流を深めました。  
キャンプ村は、児童が交流しながら、協調性やリーダーシップを育成するために、これまで36回開催されています。児童らは、仲間との野外炊さんやキャンプファイアを楽しみ、よい夏の思い出を作りました。



南方

### 家族の大切さを改めて考える

青少年のための登米市民会議津山支部(橘智法会長)主催の「市民集会」は7月8日、津山老人福祉センターで開かれ、青少年の健全育成を推進しました。  
同日は、「明るい家庭づくり作文コンクール」で最優秀賞を受賞した小中学生が作文を発表。何気ない日常生活の中で感じた、家族の大切さなどを述べました。また、地域ジャーナリストの鈴木孝也氏が「謎のイナイリュウ」と題して講演をし、参加者は真剣に聞き入っていました。



津山

# 9 TOWNS TOPICS

9つのまちのホットな話題をお届けします



迫

### 自然での遊び通じて交流深め

迫地区3小学校の5、6年生を対象とした「迫っ子サマーキャンプ」は7月27～28日、栗原市花山にある、国立花山青少年自然の家で開かれました。  
サマーキャンプには2校から41人が参加。児童らは、ジュニアリーダーサークルのお世話のもと、沢遊びやキャンプファイアなどを通して交流を深めました。沢遊びでは、沢の中を歩き、水中での遊びに終始笑顔。サワガニなどを捕まえて楽しんでいました。

### 気分転換し安全運転を再徹底

登米地区交通安全協会登米支部(伊藤哲朗支部長)主催の「交通安全おしほり作戦」は7月26日、登米町交通公園で実施され、同支部員らがドライバーに安全運転を呼び掛けました。  
「おしほり作戦」は、夏の暑さによりドライバーが集中力を欠き、居眠り運転などによる事故が多いことから実施。同日は、多くのドライバーに冷たいおしほりと交通事故防止啓発のチラシを渡し、安全運転を呼び掛けました。



登米



東和

### アジサイが住民憩いの場所に

桐崎敬友会(岩淵正勝代表)主催の「あじさい祭り」は7月23日、米川桐崎地区で開かれ、来場者は咲き誇るアジサイの美しさに心を和ませました。  
アジサイは、桐崎地区住民が同地区市道脇に植栽したもの。道路脇に設置された特設会場では、来場者に手作り料理やお菓子が振る舞われました。岩淵正勝さんは「あじさい祭りは今年で2回目。多くの皆さんの協力のもと、開催できました。長く続けたい」と意気込んでいました。

### 日頃の訓練の重要性を再認識

「登米市消防団中田支団消防訓練」は7月2日、石森ふれあいセンターで実施され、消防団員150人が日頃の訓練の成果を披露しました。  
訓練は、消防団の団結強化、消防技能と団員の資質向上を目的に毎年開催。同日は、通常点検や機械器具点検のあと、小隊訓練および小型ポンプ操法の訓練競技を4地区団で競いました。競技の結果、浅水地区団が優勝。上沼地区団が準優勝しました。



中田

# Health

## ぼくわたしむし歯ないんだよ

Monthly Hot Communication

7月18日までの3歳6カ月健診でむし歯のなかった子どもたち



**みんなで育てよう! スマイル・とめっこ 登米市の子!**  
**第9回登米市こどもまつり**  
**【日時】** 9月23日(土) 午前10時～午後2時30分(受付=午前9時30分)  
**【場所】** 迫体育館、迫公民館  
**【イベント】** ▶ステージ(子育て応援バンド「ひだまり」)「みんなで歌おう☆ひだまりファミリーミニコンサート!!」午前10時▶人形劇(劇団員の火)「さんびきのこぶた・ひよこのさんぽ」①午前10時45分②午後1時▶キッズ・サッカー(宮城県サッカー協会)①午前10時45分(対象=4、5歳児25人)②午後0時45分(対象=小学1～3年30人)  
**【各種コーナー】**(午前10時30分～午後2時15分)  
 ▶あそびのワークショップ体験コーナー(ふしぎなころりん、くるくる宇宙ゴマ、スカイトルネード)▶フードコーナー(抹茶、ドン、油麩うどん、パン)▶絵本読み聞かせコーナー▶乳幼児あそびコーナーなど  
**【参加費】** 無料(フードコーナーのみ有料)  
**【持ち物】** 上靴  
**【問い合わせ】** 南方子育てサポートセンター  
 ☎0220(58)5558



むし歯がなかった子は、市内9地区で57人中46人でした

# Books

## 9月のおすすめ図書を紹介

今月は迫図書館です

Monthly Hot Communication

一般向け

### PICKUP-04 鮭立の海



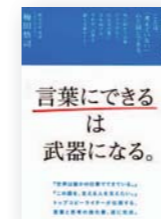
熊谷 達也/著  
 気仙沼をモデルにした「仙河海」シリーズの新作です。名船頭だった父や兄に憧れ、海の男として成長していく主人公・守一の姿が描かれています。

### PICKUP-05 「こころ」が伝わる手紙の書き方とマナー文例集



西東社/刊  
 季節のあいさつ状、お祝いやお見舞いの手紙など、心を込めて正確に書きたいもの。手紙を書く際の基本とマナーを、分かりやすく掲載しています。

### PICKUP-06 「言葉にできる」は武器になる。



梅田 悟司/著  
 「人は、言葉の中に自分の思いを発見したときに、心を動かされる」など、自分の思いを言葉で上手に伝えるヒントや解説が満載です。

続々新刊が入荷。詳しくは市ホームページで

●Library Topics

## みんなの図書館

利用者の声や図書館のイベントなどをお知らせします

### 第18回登米市絵本原画展

**【日時】** 9月7日(木)～10日(日) 午前9時30分～午後5時(10日は午後3時まで)  
**【場所】** 登米祝祭劇場(小ホール)  
**【入場料】** 無料  
**【展示作品】** ▶「築地市場 絵でみる魚市場の一日」モリナガ ヨウ/作・絵▶「だっこ」鈴木 まもる/作  
**【おはなし会】** 9月7日(木)～10日(日)▶午前の部=午前9時30分～正午▶午後の部=午後3時～5時(9日、10日は午前のみ)  
**【よい絵本の展示】** 宮城県図書館選定図書の展示  
**【イベント企画】** ①「ぬり絵とお紙であそぼう」9月9日(土) 午後1時～3時②「お楽しみ抽選会」9月10日(日) 午後2時15分(抽選で20人に作者サイン入り絵本をプレゼント)  
**【問い合わせ】** 迫図書館 ☎0220(22)9820

### PICKUP-01 香菜とななつの秘密



福田 隆浩/文  
 小学5年の香菜は、引っ込み思案で恥ずかしがり屋。でも、観察眼抜群で、学校で起きる事件を解決していきます。香菜は、どんな事件を解決するのでしょうか?

### PICKUP-02 おたすけこびとのにちようび



なががわ ちひろ/文  
 困ったことがあると、働く車で助けに来てくれる小人たち。日曜日には、小人たちもお休みです。みんなでピクニックに行くと、困っている一匹のカメがいました。

### PICKUP-03 ルカちゃんとイルカ(紙芝居)



たかしま なおこ/作・絵  
 ルカは、水が怖くて泳げません。海もプールも苦手です。そんなルカが、家族で水族館に出かけました。格好よく泳ぐイルカたちの姿に、ルカは励まされます。



「築地市場 絵でみる魚市場の一日」モリナガ ヨウ/作・絵  
 「だっこ」鈴木 まもる/作  
 ■開館時間 午前9時～午後5時  
 ■休館日 毎週月曜、祝日、年末年始など(中田図書館は祝日も開室)  
 ※その他、館内整理など不定期での休館もありますのでお問い合わせください  
 ■問い合わせ 迫図書館 ☎22-9820  
 登米図書館 ☎52-5330  
 中田図書館 ☎34-8081

- This Month Pick Up Hot Communication
- Books
- Health
- Young
- Dream
- Child
- Half Century
- One's Home



## Dream

ぼくとわたしの夢

Monthly Hot Communication

### 須藤 柁佑君

すとう・しゅう 登米小6年  
登米町・上館

#### いつか夢の舞台へ

ぼくの将来の夢は、プロサッカー選手になることです。ぼくは、今地元のサッカークラブに入っています。プロサッカー選手になるために、まずは自分のサッカークラブの練習に力を入れて取り組んでいるところです。また、中学生の練習にも参加しています。中学生の練習は、一つ一つの基本を大切に、積極的に勝負を仕掛けています。中学生と練習をしていると、つかれるけど、とても勉強になります。

ぼくたちのサッカークラブは、まだ全国大会に出場できる力はありません。でも最後まであきらめずたくさん練習をして、クラブを強くして全国大会に出場したいです。

そして、将来は、Jリーグでたくさん活躍し、日本代表に選ばれるようなプロサッカー選手になりたいです。

## Young

まちの若い衆

Monthly Hot Communication

### 伊藤 利紗さん(19)

いとう・りさ  
米山町・中新田

★身長は 153センチです。

★現在は いずれは、公務員になりたいと思い、仙台の東京法律専門学校行政学科に通っています。きっかけは地域の人たちの優しさ。私に気をかけてくれた人たちに恩返しできる仕事をしたいと思ったからです。なるべく登米市から離れたくないですね。

★自分の性格 人前に立つのも、頼られるのも好きで、学生時代は部活の部長や委員長をしていました。また、苦手な人を作らないように心掛けています。できる限り、いろいろな人と関わるようにしています。

★趣味は 読書です。哲学書、推理小説や文学賞を受賞した作品などを读みます。1度読み終わっても、2回目以降読み返すのが楽しいですね。本はハードカバータイプを購入し、日焼けしないように大事に扱っています。

★理想の男性像 おとなしくて、一緒に本を読める人がいいですね。また、自分の時間も大切にしたいので、適度な距離感を保てる人がいいですね。

★休日は 本を読むことです。友達とドライブやカラオケに行くこともあります。

★今やってみたいこと 好きなダンスチームが名古屋で活動しているので、名古屋城を観光しながら行ってみたいです。

★登米市について一言 昨年、長沼が有名になりました。きれいな風景写真などを生かして、より知名度を上げていければいいですね。



## Child

わが家のアイドル

Monthly Hot Communication



りな  
半澤 里奈ちゃん(3)  
2014年5月1日生まれ  
登米町・駅前  
和樹さんの長女

食べるのも遊ぶのも大好きで好奇心いっぱいの里奈。これからは毎日元気いっぱい笑い声を聞かせてね。

お散歩好きの祐ちゃん。祐ちゃんが生まれてわが家はいつも笑顔でいっぱい。優しい子に育ってね。



ゆうき  
萬里崎 祐稀くん(6カ月)  
2017年1月23日生まれ  
迫町・下舟丁  
智幸さんの長男

#### ～「わが家のアイドル」を募集～

3歳までの子どもたちを募集しています。ご家族の記念にいかがでしょうか。投稿お待ちしております。電子申請 QR コード  
<応募方法>①氏名(ふりがな)・性別②住所③行政区④生年月日⑤電話番号⑥掲載する保護者の氏名⑦コメント(50字程度)⑧写真データを添付し応募してください。登米市電子申請サービスから応募することもできます。

<応募先>総務部市長公室広報広聴係 〒987-0511 迫町佐沼字中江二丁目6番地1

Eメール: koho@city.tome.miyagi.jp

電子申請: <https://www.shinsei.elg-front.jp/miyagi/uketsuke/dform.do?acs=212Ido1MyHome>





阿部 耕造さん(80)
みきこさん(81)
登米町・西針田
1957(昭和32)年12月入籍

旦那を立てることが一番だね

★2人のなれ初めは
【耕造】知り合いの紹介で初めて会ったわけっしや。
【みきこ】実家が米岡で、当時、追川は3日雨が降れば水害になるところだったの。こ
こは、高い所に家があるから、
ジャガイモでも何でも食べれ
るからね。んだが来たの。
★お互いの第一印象は
【耕造】体が丈夫な人だと思っ
たね。
【みきこ】一生懸命働いてく
れる人だと思つたよ。
★結婚当時の思い出は
【耕造】おばあさんが車酔い
するから、遠くさ出掛けられ
なかつたのしや。
【みきこ】とにかく門口の坂
を登るのが大変。田んぼ仕事
のどき、先に登上がりすんだ
けどね。自宅に着くまで、家
族に坂で追い越されてしまっ
たよ(笑)。
★現在の楽しみは
【耕造】誰かと、一緒に飲み
屋で話かたりするのが楽しい。
【みきこ】友達と鳴子に泊
で温泉に行くことだね。
★夫婦円満のコツは
【みきこ】おじいさんに言わ
れたら、「はい」と言うこと。
★これからやりたいこと
【二人】とにかく家族に迷惑
をかけないで暮らして、食べ
る分の野菜づくりをしたいね。

おらほの道の駅

道の駅「三滝堂」



「ソフトクリームは種類にもこだわりますが、コーンも最後までおいしく食べられます」と話す猪股店長と鈴木さん

今月は、4月にオープンした道の駅「三滝堂」の猪股浩美店長に話を伺いました。
Q今の時期、おすすめ商品を教えてください。
A当道の駅は、三陸自動車道の休憩施設の役割もあり、多くのお客さんが訪れます。今の時期は、ソフトクリームに人気が集まっています。メニューは、季節によって変わります。今は、ずんだ、ラムネ、バナナやミックスがあり、サイズはレギュラーとミニの2種類を用意。中でも、一番人気があるのは、ラムネ(通称、三滝堂ソフトクリー



冷凍しているので、溶かしながら味わってください

ム)で、三滝堂ふれあい公園の清流をイメージしました。また、日本のソフトドリンクの元祖とも呼べるラムネの魅力を、そのままソフトクリームにしています。さらに、店舗内商品で人気があるのは、ずんだシェイクアイスです。豆の風味が生かされ、後味はすっきりしています。



8月限定メニューの「登米産牛・焼肉丼」特別価格の690円。



斉藤 勝朗さん(73)
東京米山会
副会長
米山町(六軒屋敷)出身

レストランは、毎月限定メニューを準備しており、今月は「登米産牛・焼肉丼」です。また、仙台牛ステーキ定食は、がつりお肉を食べたい人におススメです。ぜひ、一度ご賞味ください。
【問い合わせ】道の駅「三滝堂」
02220(23)7891

One's Home

ふるさとへの思い

Monthly Hot Communication

「横綱力士碑」

大相撲は、久しぶりの日本人横綱稀勢の里と、平成生まれの大関高安が誕生して、大変盛り上がりしています。大相撲で、横綱や大関が活躍し、大きな話題になると、古里米山町出身の第3代横綱、丸山権太左衛門(芳賀銀太夫)が思い出されます。丸山権太左衛門は、今から280年ぐらいい前、江戸時代中頃に江戸大相撲で大活躍しました。銀太夫は、子どもの頃から立派な体格で大変な力持ちであつたと聞きます。何かの折に涌谷の殿様がその才能を知り、江戸の相撲部屋に入門させました。銀太夫は恵まれた体格と怪力を生かした強烈な

突っ張りで、大関、横綱と大出世。横綱になるまでに負けたのは、たった2回と抜群の強さを誇りました。道の駅米山には横綱の銅像があります。米山丸山太鼓は横綱誕生の地であり、「心の横綱に」という願いが込められたもの。子どもたちが、勇壮に鳴り響かせる和太鼓は、よく知られています。
東京都江東区にある富岡八幡宮。ここは昔から大相撲と大縁が深く、現在でも折々に横綱の土俵入りが奉納されています。
広い境内には、関取、大関、横綱力士碑が建立されており、それぞれ力士の名が刻まれています。横綱碑の上段右から3番目には丸山権太左衛門の名が。碑の中で、横綱を顕彰するにふさわしい石碑です。正面に立つと、歴代横綱の強いパワーを感じるような気がします。丸山関は、古里登米市の誇りです。
東京米山会は3月に34回目の総会が、会員協力のもと和やかに開催されました。私も古希を過ぎましたが、在京町人会員と共に、古里登米市の発展に微力ながら、寄与していきたいと思つています。

作品募集!

●10月号は短歌です。住所・氏名・電話番号を記入し、8月31日(木)まで応募ください。作品には全てふりがなを振ってください。応募者多数の場合選考して掲載します。

俳句・川柳
まちの文芸

俳句

どの花も頭を垂れる酷暑かな
柳絮飛ぶ宿場街なみ映画村
古民家のカフェに音立て走り梅雨
炎昼や子らの声なき滑り台
長谷寺の大樹の並木木下闇
大漁唄口遊みつつ沖贈
梅雨寒や検診結果届きたり

桜井くに子(迫)

千葉 泰子(迫)

及川 裕子(東和)

田中 茂(東和)

千葉サキコ(東和)

根本 文子(東和)

菊地 典子(中田)

七夕に亡き妻偲ぶ星の空

黄の花の地這い胡瓜も一人前

梅雨寒や黒牛の瞳の濡れてをり

夏至の夕手の上で切る豆腐かな

ほととぎす告知をうけし人と会ふ

丹田に力入りし青田風

万緑や日毎腕に重き嬰

時鳥只今初老真つ盛り

菊地 完二(中田)

山内 成子(中田)

山内 雅子(中田)

佐藤みよ子(津山)

佐藤喜美子(津山)

須藤 桂子(津山)

武山より子(津山)

山田 直信(津山)

# 情報場 Information

## 募集

### 大事な命を救うため 普通救命講習会を開催

【日時】9月17日(日)午前9時～正午  
【場所】消防防災センター  
【定員】30人(先着順)  
【申込期限】9月11日(月)  
【申込方法】消防署、各出張所にある受講申込書を提出いただくか、電話にてお申し込みください

### パソコン教室 受講者を募集

【日時】①ワード②デジカメ・画像処理／9月12日(火)午前

### お知らせ

### 古川・築館・迫管内 障害者就職面接会

ハローワーク古川・築館・迫の三所合同による「障害者就職面接会」を開催します。  
【日時】9月28日(木)午後1時30分～3時30分(受付は午後1時)  
【場所】大崎市古川総合体育館(大崎市古川旭4丁目5-2)  
【対象】ハローワークに求職登録している障がい者(未登録の場合は、事前にご相談ください)  
【参加企業】ハローワーク古

**夜間納税相談窓口  
(8月・9月分)**  
【日時】8月31日(木)  
9月28日(木)  
いずれも午後8時まで  
【場所】市役所迫庁舎(1階)  
総務部収納対策課  
【問い合わせ】  
総務部収納対策課(徴収対策係)  
☎0220(22)2169

10時～正午  
【日時】9月24日(日)午前10時～正午  
【場所】米谷公民館  
【申込期限】開催5日前まで  
【申し込み・問い合わせ】NPO法人パソコン・ネット・みやぎ  
☎0220(21)5262

### 第25回宮城シニア 美術展作品を募集

【募集対象】日本画、洋画、書、写真、工芸の5部門  
【テーマ】自由  
【応募資格】県内在住で60歳以上のアマチュアの人

### 働く人の明日をつくる 就業構造基本調査



10月1日現在で、就業構造基本調査を実施します。この調査は、日本の就業・不就業

### 地域おこし協力隊員の 支援団体を募集します

30年度から、地域おこし協力隊員を受け入れる各種団体を募集します。  
【地域おこし協力隊とは】都市部から、本市に生活の拠点を移して生活する人を協力隊員として市が委嘱。さまざまな協力活動をしながら、地域を盛り上げる取り組みです。  
【協力隊の具体的な活動内容】▼地域資源を生かした都市部との交流事業▼地域資源の掘り起こし▼特産品などの開

### 南方保育所未入園児 フレンズデーを開催

南方保育所は、未入園児でも保育所で遊べる「未入園児フレンズデー」を開催しています。参加を希望する場合は、事

住宅入居者を募集	
募集する住宅	
米山今泉住宅2-22号(平成17年) (米山町字桜岡今泉39番地2) ▶募集戸数=1戸(2DK)/家賃月額=1万9700円 ~2万9400円/駐車場利用は1台まで	市営住宅
中田大柳住宅20号(昭和60年) (中田町上沼字大柳119番地5) ▶募集戸数=1戸(3DK)/家賃月額=1万2000円 ~1万7900円/駐車場利用は1台まで	市営住宅
津山宮町住宅1棟1号、2棟1号(昭和51年) (津山町柳津字黄牛田高畑22番地1) ▶募集戸数=2戸(3K)/家賃月額=1万1200円~ 1万6600円/駐車場利用は1台まで	市営住宅
石越駅前第二住宅17号(昭和53年) (石越町南郷字小谷地前126番地1) ▶募集戸数=1戸(3K)/家賃月額=1万3000円~ 1万9400円/駐車場契約なし	市営住宅
登米金沢山南第二住宅6号(昭和51年) (登米町寺池金沢山46番地) ▶募集戸数=1戸(3DK)/家賃月額=1万4000円~ 1万5400円/駐車場契約なし	市営住宅
津山柳津四丁目特定公共賃貸住宅1号(平成15年) (津山町柳津字本町67番地) ▶募集戸数=1戸(1LDK)/家賃月額=3万円~ 4万7000円/駐車場利用は1台まで	特定公共賃貸住宅
石越定住促進住宅1号棟202号室(2階)、1号棟301号室(3階)、2号棟303号室(3階) (石越町南郷字館前176番地1) ▶募集戸数=3戸(3DK)/家賃月額=3万5000円 /駐車場利用は1台まで	定住促進住宅

【入居資格】住宅に困っている世帯 ※市営住宅は低所得世帯であること、特定公共賃貸住宅は所得が一定基準額の範囲内であること、定住促進住宅は一定以上の所得があることなどの要件があります。東和定住促進住宅も随時入居者を募集しています。駐車場利用は、別途1台2千円かかります。詳しくは、建設部住宅都市整備課までお問い合わせください。  
【申込期限】9月4日(月) ※期限厳守  
【申し込み】各総合支所市民課、または建設部住宅都市整備課(市役所中田庁舎2階) ※郵送不可  
【問い合わせ】建設部住宅都市整備課(住宅整備係)  
☎0220(34)2316

**DAIYU HOME CENTER**  
ダイユー・イト 登米中田店  
8月8日 18日 28日 + 毎週土曜日  
税込3,240円以上お買上げで  
ポイント5倍  
収穫用品各種  
大量入荷しました!!

毎週土曜日  
税込3,240円以上お買上げで  
ポイント5倍

ダイユー・イト 登米中田店案内図 広告  
ウジエスパーさん  
マツモトキヨシさん  
JAみやぎさん  
中田総合体育館  
登米市立登米小学校  
宮城県登米市中田町石森字駒ヶ谷400  
TEL 0220-23-9433  
営業時間 9時30分～8時

確かな技術でまかせて安心 広告  
電気工事・オール電化工事・電気通信工事  
太陽光発電設備工事・IH、エコキュート・消防設備工事・点検  
有限会社 五島電機  
登米市中田町宝江新井田字荒谷60-1  
TEL.0220-34-3349 FAX.34-5792

エネルギーに夢をのせて  
KUMANEN  
熊谷燃料住設株式会社  
災害時安定供給施設  
■アクアショップ KUMANEN ■BFC クマネン 【関連企業】  
■コインランドリー 清潔空間 ■なごみの家さらり ■熊谷オウイング  
〒987-0511 宮城県登米市迫町佐沼字北畝田 120 番 1  
TEL.0220-22-2415(代) FAX.0220-22-6732  
http://www.kumanen.jp E-mail:info@kumanen.jp

## 登米祝祭劇場 9月のイベント情報

開催日	内容	問い合わせ
1㊤ ～ 3㊤	●写団登米 写真展 【時間】午前9時～午後6時 (3日は午後5時まで) 【会場】小ホール 【入場料】無料	写団登米 ☎ 0220(22)7689
2㊤	●華原朋美コンサートツアー 2017 【開演】午後5時30分 【会場】大ホール 【入場料】劇場取り扱い分は完売しました	登米祝祭劇場 ☎ 0220(22)0111
9㊤ 10㊤	●劇団ドリーム☆キッズ 第15回記念ミュージカル公演 「ビート オブ タイム! ～不思議な転校生とぼくらの時間～」 【開演】9日:午後6時 10日:午後1時 【会場】大ホール 【入場料】 大人:1000円 小中高生:500円 未就学児:200円 大人・小中高生 ペア:1300円	登米祝祭劇場 ☎ 0220(22)0111
16㊤ ～ 18㊤(祝)	●登展実行委員会展 【時間】午前9時30分～午後5時 (18日は午後3時まで) 【会場】小ホール 【入場料】無料	登米祝祭劇場 ☎ 0220(22)0111
16㊤	●登米高校吹奏楽部 第20回定期演奏会 【開演】午後1時30分 【会場】大ホール 【入場料】無料	登米高校 ☎ 0220(52)2670
17㊤	●名作子ども映画会 【時間】午前10時10分 【会場】大ホール 【入場料】500円(前売りなし、当日のみ)	守屋教育映画 ☎ 0282(23)7156
27㊤	●登米市小学校音楽文化祭 【開演】午前9時20分 【会場】大ホール 【入場料】無料	佐沼小学校 ☎ 0220(22)2740

※9月の休館日は、4日、11日、19日、25日です  
※入場料は前売り価格です

**梅ノ木公園の区域変更に関する説明会を開催**

迫町佐沼字梅ノ木地内の都市公園(梅ノ木公園)の区域変更案について、市民説明会を開催します。

【日時】8月30日(水)午後7時  
【場所】梅ノ木グリーンパーク管理棟(梅ノ木公園内)  
【問い合わせ】建設部住宅都市整備課(都市整備係)  
☎ 0220(34)2316

**都市計画変更に関する説明会を開催**

登米都市計画区域マスタープランの見直しに関する説明会、公聴会を開催します。

【日時】説明会 9月8日(金)午後7時 公聴会 9月26日(火)午後7時(9月19日(火)まで公述の申し出があった場合は、公聴会を中止し、県ホームページに掲載)  
【場所】市役所迫庁舎(2階大会議室)  
【素案内容】県ホームページ(<http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/tosikei/>)に掲載  
【問い合わせ】県土木部都市計画課(企画調査班)  
☎ 022(211)3134

建設部住宅都市整備課(都市整備係)  
☎ 0220(34)2316

**交通ルールの順守と正しいマナーの実践を**

7月8日正午ごろ、中田町上沼字新内ノ目地内の交差点で、軽貨物自動車と大型貨物自動車が出会い頭に衝突し、運転していた高齢者が死亡する事故が発生しました。悲惨な交通事故をなくすため、次のことを守りましょう。

- 一時停止の標識がある場所では▼停止線手前で止まりましょう▼左右を確認しましょう▼車が来ていたら待ちましょう▼高齢者は、自分の体調を考えて運転しましょう▼運転に自信をなくしたら、運転免許証を返納しましょう

**催し**

**一宿の地で夏を詠む 登米芭蕉祭俳句大会**

松尾芭蕉が江戸時代、登米町に一宿したことを記念し、「登米芭蕉祭俳句大会」を開催

**佐沼高と東中央商店会 ジョイントにぎわい市**

佐沼高校と佐沼東中央商店会が協力し、「佐高祭ジョイントにぎわい市」を開催します。  
【日時】8月27日(日)午前10時～午後3時  
【場所】佐沼高校正門付近特設会場  
【内容】熊谷育美ミニライブ(午前11時出演予定)ほか  
【問い合わせ】佐沼東中央商店会実行委員会(白石)  
☎ 0220(34)2698

**ねんきんだより**

**保険料免除・納付猶予期間分を追納できます**

国民年金保険料の免除(全額免除・一部免除・法定免除)、納付猶予、学生納付特例の承認を受けた期間がある場合、保険料を全額納めた人と比べ、老齢基礎年金(65歳から受けられる年金)の受け取り額が少なくなります。将来受け取る老齢基礎年金を増額するために、免除などの期間の保険料は、10年以内であればさかのぼって納めることができます。ただし、免除などの承認を受けた期間の翌年度から起算して、3年度目以降に追納する場合、当時の保険料額に1

定額が加算されます。

追納は、古い月のものから納付することになり、次の点にご注意ください。  
●一部免除された期間は、納付すべき保険料が納付されていなければ追納ができません。

●「法定免除・申請免除期間」が「納付猶予・学生納付特例期間」より先に経過した月分である場合は、どちらを優先して納めるか選択できます。追納を希望する場合は、ご相談ください。

- 【問い合わせ】
- ▼市民生活部国保年金課(年金医療係) ☎ 0220(58)2166
  - ▼古川年金事務所 ☎ 0229(23)1200
  - ▼ねんきんダイヤル ☎ 0570(05)1165

【日時】9月23日(土)午後1時(受付 午前9時)  
【場所】登米公民館  
【内容】席題の部(当日句)▼席題 午前9時発表(大会当日の会場にて)▼投句 午前11時締め切り(1人2句)▼投句料 1千円

**中学生が日頃の思い 夢や希望などを主張**

「第39回少年の主張登米地

☎ 0220(22)7336



佐高祭ジョイントにぎわい市

**水上の熱いレース 長沼レガッタを開催**

ボート愛好者が競う「第28

回長沼レガッタ」を開催します。  
【日時】9月17日(日)午前9時(開会式 午前8時)  
【場所】アイエス総合ボートランド(宮城県長沼ボート場)  
【種目】▼ナックルフォア(男子・女子・混合)▼カヌー/小学生(男子・女子)・中学生(男子・女子)・一般(男子・女子)▼スカル(ダブルスカル)  
【問い合わせ】長沼レガッタ実行委員会事務局  
☎ 0220(23)7633

<p>人と環境への新しい優しさを目指して お気軽にご相談下さい</p>	<p><b>株式会社 清建</b> 環境プロバイタ 本社/〒987-0511 宮城県登米市迫町佐沼字南駒木袋212-3 TEL.0220-22-7085 FAX.0220-22-7658</p>	<p>仙台(営)/〒981-3133 宮城県仙台市泉区泉中央3丁目18-1 泉ネットワーク・ビル2階 広告 TEL.022-797-5930 FAX.022-797-6980 南三陸(営)/〒986-0782 宮城県本吉郡南三陸町入谷字大船沢313 TEL.0226-46-1027 FAX.0226-46-2122 URL www.kkseiken.co.jp E-mail info@kkseiken.co.jp</p>
	<p>有限会社 清建物流 TEL.0220-22-9430 FAX.0220-21-1535 本社/〒987-0512 宮城県登米市迫町森字平柳14-1</p>	<p>有限会社 リースキン宮城 TEL.0220-22-3431 FAX.0220-22-3495 〒987-0511 宮城県登米市迫町佐沼字下田中53番地8</p>

登米市は自主財源を確保するため、広報とめに有料広告を掲載しています。

**安心・安全・安価で予約承り中** 広告

お料理 2,000円より承ります (バス送迎無料)

**株式会社 刺蒸くまがい**

■本社/登米市中田中学校通り TEL.0220-34-5002(代)  
■総合センター/中田総合支所通り TEL.0220-34-8707  
■花泉営業所/一関市花泉町駅前通り TEL.0191-82-2946

思いやりと真心を感謝の気持ちにこめて 広告

迫町佐沼中江にセレモニールオープン!!

**さぬま中江齋苑** (ツルハドラック佐沼店様前)

衣駐車場 80台 病院からの搬送、直接ホールに入れます。 どこよりも安心・安価

株式会社 市民葬祭 **誠香社** 24時間電話受付 34-4856

**陸自東北方面隊  
創隊57周年行事を開催**

【日時】9月24日(日)午前9時～午後3時  
【場所】陸上自衛隊仙台駐屯地(仙台市宮城野区南目館1-1)  
【内容】▼観閲式▼観閲行進▼各種展示▼戦車搭乗体験▼音楽隊ミニコンサートなど  
【入場料】無料  
※詳しくは、ホームページをご覧ください。  
【PCR】http://www.mod.go.jp/gsdf/nae/naehq/

**循環器・呼吸器病  
センターで健康まつり**

県立循環器・呼吸器病センターで「健康まつり」を開催します。  
【日時】9月9日(土)午前10時～午後3時  
【場所】県立循環器・呼吸器病センター(栗原市瀬峰根岸55-2)  
【内容】▼健康相談▼実践！救急とBLS▼体験コーナー▼健康度チェックほか  
【問い合わせ】県立循環器・呼吸器病センター ☎ 022(23)1111

**高年齢者・障害者の人権  
あんしん相談強化週間**

仙台法務局および宮城県人権擁護委員連合会は9月4～10日の7日間、全国一斉「高年齢者・障害者の人権あんしん相談」強化週間を実施します。高齢者や障がい者に対する暴行、虐待や家族間の問題など、人権擁護委員が相談に応じますが、相談は無料で、申し込み不要です。  
【申し込み・問い合わせ】県総合交通対策課(交通安全班) ☎ 022(21)2438

**交通事象による問題  
弁護士法律相談を実施**

弁護士が、交通事故による損害賠償や更生問題などの相談に応じます。相談は無料ですが、事前に申し込みが必要  
【予約受付・問い合わせ】古川年金事務所 ☎ 0229(23)1200

**9月の納税**

固定資産税・・・3期  
国民健康保険税・・・4期  
介護保険料・・・4期  
後期高齢者保険料・・・3期

忘れずに納めましょう  
納税は便利な口座振替で

**納期限/10月2日(月)**

**登米市の人口・世帯数**  
(平成29年7月末現在)

地区	世帯数	人口(人)		
		男	女	計(前月比)
迫	7,617	10,148	10,749	20,897 (▲13)
登米	1,815	2,349	2,576	4,925 (14)
東和	2,400	3,215	3,343	6,558 (3)
中田	5,072	7,733	8,098	15,831 (6)
豊里	2,151	3,328	3,374	6,702 (▲3)
米山	2,817	4,538	4,729	9,267 (▲18)
石越	1,593	2,486	2,531	5,017 (6)
南方	2,663	4,260	4,471	8,731 (2)
津山	1,185	1,628	1,792	3,420 (▲17)
合計	27,313	39,685	41,663	81,348 (▲20)

※上記人口・世帯数には外国人住民も含まれています。

**市内の交通事故発生状況**  
(平成29年7月末現在) ※佐沼・登米警察署調べ

	H29	H28	増減数
人身事故発生件数	116件	149件	▲33件
死者数	2人	0人	2人
負傷者数	154人	185人	▲31人
物損事故発生件数	890件	913件	▲23件

※平成29年1月からの延べ件数(前年同時期と比較)

**警察署からのお知らせ**  
9月といえばシルバーウィーク。行楽や旅行を計画されている人も多いのではないのでしょうか。旅行先で交通事故など起こさないよう、特に夕暮れ時に気をつけて運転してください。  
夕暮れ時は、帰宅や買い物をする人で交通量が増える上、薄暗く見えにくくなる時間帯です。車を運転する人は早めにライトを点灯してください。歩行者は、反射材や明るい色の服装を身に付け、交通事故を防止しましょう。

**市内放射線の測定結果**  
測定日:平成29年8月4日 単位:マイクロシーベルト

測定地点	測定結果	天気
消防署	0.06	晴れ
消防署北出張所(石越)	0.05	曇り
消防署東出張所(東和)	0.05	曇り
消防署津山出張所	0.04	曇り
消防署南出張所(豊里)	0.04	曇り
消防署西出張所(南方)	0.04	曇り

空間放射線量の測定結果はホームページに掲載およびメール配信しています。

**親子・友達と楽しもう  
県北サッカーフェス**

「県北サッカーフェスティバル2017」はペガルトサッカーキャラバン and キッズフェスティバル in 県北を同時開催します。  
【日時】9月18日(月)午前10時～午後3時(受付は午前9時30分)  
【場所】東和総合運動公園  
【対象】県内在住の人  
【内容】▼マラソンサッカー(中学生～シニア)▼サッカー対決(小学生～シニア)▼キックターゲット(小学生)▼×タイズ(全員)▼JFAキッズサッカーフェスティバル(未就学児～小学3年)▼ペガルトサッカーキャラバン(小学4～6年)  
【参加料】無料  
【申し込みURL】http://go.gl/forms/JTAXLRVeq3R1nfyE3(JFAキッズサッカーフェスティバルのみ、申し込みが必要。その他イベントは申込不要)  
【問い合わせ】登米市サッカー協会(担当=只野) ☎ 090(2992)2071 esp\_gori@yahoo.co.jp

**相談**

**障がい者の自立に向けてしごと相談を開設**  
【日時】9月26日(火)①午前9時30分②午前11時③午後1時30分④午後3時  
【場所】県東部保健福祉事務所登米地域事務所  
※職業のあつせんではありません。せんでご注意願います。  
【相談担当・申し込み・問い合わせ】▼障害者就業・生活支援センター「ゆい」 ☎ 0220(21)1011  
▼福祉事務所生活福祉課(障害福祉係) ☎ 0220(58)5552

**暮らし、仕事などの悩み相談に応じます**  
「生活に困っている」「頼れる人がいない」などの悩み、心配ごとを相談してみませんか。専門的知識を持つ支援員が、問題を整理し、解決方法を一緒に考えます。相談にじます

**出張相談日程・場所**

開催日	時間	場所
9月12日(火)	9:30～11:30	津山老人福祉センター
	13:30～15:30	豊里公民館
9月26日(火)	9:30～11:30	登米公民館
	13:30～15:30	錦織公民館

**一人で抱え込まないで  
多重債務者無料法律相談**  
【日時】9月8日(金)、9月22日(金)午後1時15分～4時15分  
【場所】迫にぎわいセンター  
【担当】8日=佐竹孝行(司法書士、22日=開発健次(弁護士)【相談専用電話】

**申し込み・問い合わせのみやぎ産業振興機構**  
☎ 0120(418)618

**性暴力被害相談支援センター宮城を設置**  
県は、性暴力被害者から相談を受け、希望に応じた支援をコーディネートする拠点として、「性暴力被害相談支援センター宮城」を設置しています。

**暴力団問題に関する  
無料出張相談所**

暴力団に関するトラブルや悩み事相談に応じます。相談無料、秘密は厳守しますので、気軽に相談ください。  
【日時】9月14日(木)午後1時～4時  
【場所】石巻市役所(2階201会議室)  
【相談員】▼弁護士(仙台弁護士会)▼警察官(県警察本部暴力団対策課)▼相談員(宮城県暴力団追放推進センター)  
【問い合わせ】▼宮城県暴力団追放推進センター ☎ 022(215)5050  
▼県警察本部暴力団対策課 ☎ 022(222)8930

**年金相談に応じます  
年金相談所を開設**  
年金の相談に応じます。相談は完全電話予約制。前日までにご連絡ください。  
【受付時間】月～金 午前10時～午後8時 ▼土 午前10時～午後4時(祝日、年末年始を除く)  
【相談電話番号】けやきホットライン ☎ 0120(556)460  
【問い合わせ】県環境生活部共同企画社会推進課(安全・安心まちづくり推進班) ☎ 022(211)2567

**おわびと訂正**

広報とめ8月号に誤りがありました。おわびして訂正いたします。▼6ページ「市小学校陸上競技大会」●男子1500メートル②千葉雄大君の小学校は南方小



# ときめき人

Tokimeki bito



## 「一人じゃない」。 ブログ運営し 子育てママ支える

追町・光ヶ丘東

### 沼倉 由美

ぬまくら・ゆみ  
血液型/A型

#### Profile

結婚を機に丸森町から登米市へ。夫・長男の3人家族。

【とめま URL】 <https://www.tomemama.com/>



とめまスタッフの皆さん(左から坂井さん、沼倉さん、後藤さん、堀田さん)

「『とめまがあって助かってます』って言われるとうれしいですね。多くのママと知り合うことができました」とほほ笑む。沼倉さんは、子育て支援情報ブログ「とめま」を運営している。

とめまは、市内の子育て支援センターの行事を中心に、子育て中のママに役立つ情報をまとめたもの。子育て支援センターには、長男が生後5カ月を過ぎた頃から、通い始めた。翌月の行事予定表は、センターに行かないと確認できないため、ママたちの間で「ホームページで見れたらいいのにね」と話しがでていた。これがきっかけでブログを立ち上げた。

はじめは、自分のスケジュール表代わりに掲載していたが、子育て支援センターの職員が「便利

なブログがあります」と口コミで広げてくれた。しかし、ブログが好評になるほど沼倉さんの悩みが増えていく。自身が子育てに向き合えていないのではと思っていたから。

2017年3月、長男の幼稚園入園のタイミングでブログを辞めることを考えていた。そんな時に出会ったのが、堀田菜菜江さん。積極的に子育てを支援する堀田さんは、沼倉さんの憧れの存在だった。堀田さんから「『とめま』と一緒にやろう」と言われ、続ける決意がついた。堀田さんは「自分が積み上げてきたものを託せる人によく巡り会えた」と語る。「ブログを通じて、ママたちに『一人で子育てを背負わないで』と伝えられたら。今日も『とめま』の情報が更新されている。

## 編集後記

▼インターハイのボート競技を2日間取材した(詳細は来月号で)。佐沼高男子が、地元開催のプレッシャーをはねのけ、舵手付クオドルプルで5位入賞。見事だった。ボート以外にも、本市関係者が出場する。インターハイの後は、全中が始まる。多くの笑顔が見られますように(及川)

▼33年に一度の大嶽山御開帳。晴天に恵まれて、アジサイの花が咲き乱れ、来場者の目を楽しませてくれました。奥州33観音お砂踏みは、実行委員が宮城・岩手・福島の現地のお寺に向出し、お寺の砂を一同に集めたとか。私も取材と称して御利益にあずかりました。(千葉)

▼多くの露店が並び、人波あふれる佐沼夏祭りへ。撮影にいい表情をしてくれた皆さん、ありがとうございます。途中雨も降りましたが、熱気冷めやらぬうちに祭りはフィナーレに。ずぶぬれで戻った職場。暗い部屋から見えた花火はとてもしきれいでした。(伊藤)



モバイルとめ  
(携帯電話版ホームページ)  
<http://www.city.tome.miyagi.jp/m/>



登米市メール配信サービス  
(防犯や防災、イベント・市政に関する情報をメールでお届けします。)  
<https://mail.cous.jp/tomecity/>